

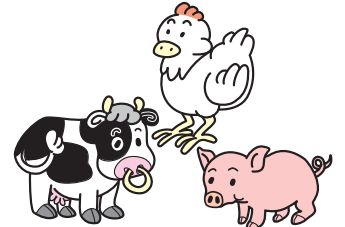
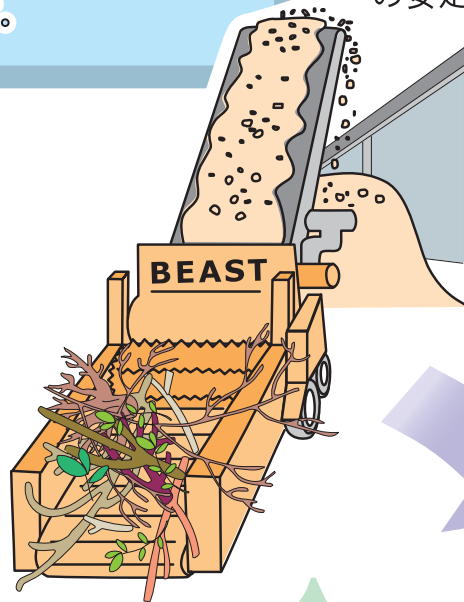
剪定枝・倒壊木・除草後の木質系廃棄物処理の流れ

破砕処理後、草木チップは堆肥の原料としてリサイクルしています。

石川リサイクル工場にて大型チッパー『ビースト』を使用し、12ミリ以下にまで破砕することにより、松くい虫伐採木の処理も可能になりました。また、産業廃棄物処理の許可も県から受けておりますので、マニフェスト伝票も発行できます。

大型破砕機『ビースト』3680型及び2680型の2台を使用し剪定木チップの安定供給を目指します

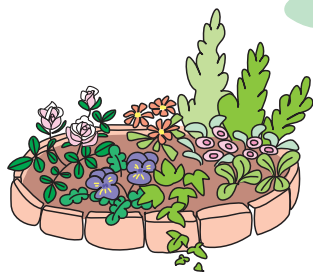
害虫(松くい虫)被害にあった樹木の伐採作業



県内の自治体による公園・道路管理に伴う除草作業時発生した木質系廃棄物

わたし達は、環境問題を考え、低コストで処理・オガ粉販売ができるようリサイクル運動に力を入れています。

チップ処理後、堆肥工場及び畜産廃棄物の水分調整材として使われ堆肥の原料となります



おいしい野菜や公園・道路の緑地化、土壌改良材としてリサイクルいたします



堆肥として農家のみな様へ使用していただきます